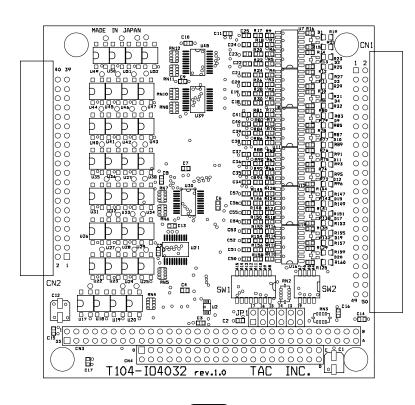
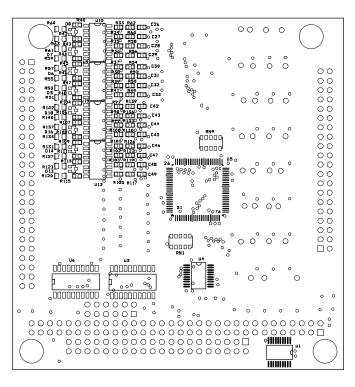
# T104-I04032 rev1.0.

# PC/104バスシリーズ アイソレーション入出力モジュール

# 取扱説明書





表

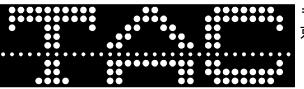
裏

各商品は、各社の商標・登録商標です。

この製品の外観及び仕様は品質改善のため、予告無く変更することがありますのでご了承下さい。

(株)ティーエーシー

各種制御用マイクロコンピュータ 産業用PC 設計・製作・販売



〒600-8896

京都市下京区西七条西石ヶ坪町66 電話:075-311-7307 FAX:075-314-1174 http://www.tacinc.jp

#### はじめに

このたびは、弊社製品お買い上げ頂きましてまことにありがとうございます。このマニュアルは本ボードの概要等について説明しています。各 LSI についての詳細は必要に応じてデータシートを参照してください。

#### 【注意事項】

- (1)本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (2)本書の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- (3)本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店、または当社技術部にご遠慮なくお申しつけください。

### 【本ボードご使用上の注意事項】

- (1)本ボードは、静電気および衝撃などに十分注意して慎重にお取扱いください。
- (2)外部入出力電圧、電流は、定格値を越えないよう注意してください。
- (3)コネクタの向き、ピン番号の誤りに注意してください。
- (4)本ボードの改造及び、その使用にともなった弊害につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。

#### 【1】 仕様概要

入力点数:40点

東芝 TLP281 または相当品 入力電圧範囲: 12V ~ 24V 入力は 8 ビット毎コモン RC フィルタ + CMOS シュミットトリガ入力 1点で割り込み設定可能 50 ピンコネクタ

出力点数:32点

フォト MOS リレー出力オムロン G3VM-61G1 連続負荷電流 400mA 出力耐圧 60V 出力内容の読み出し可能 出力は4ビット毎コモン 40ピンコネクタ

PC/104 バス 8 ビット

基板サイズ: PC/104 サイズ 90.17mm × 95.89mm

#### 【2】 ベース I/O アドレス(BIO)の設定

ベース I/O アドレス(以下 BIO)は SW1 と SW2 で設定します。このスイッチは ON で 0, OFF で 1 です。 出荷時は SW1 の 1番(A8)と2番(A9)のみ OFF にしていますので、 BIO は 300H になります。

アドレス	A15	A14	A13	A12	A11	A10	A9	A8	A7	A6	A5	A4
SW1 番号	8	7	6	5	4	3	2	1				
SW2 番号									4	3	2	1
スイッチ状態	ON	ON	ON	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	ON	ON	ON

出荷時の状態

# 【3】 ボード内アドレス

アドレス		ライト	リード
BIO + 00h	入力ポート		P1
BIO + 01h	入力ポート		P2
BIO + 02h	入力ポート		P3
BIO + 03h	入力ポート		P4
BIO + 04h	入力ポート		P5
BIO + 05h	出力ポート	P6	P6
BIO + 06h	出力ポート	P7	P7
BIO + 07h	出力ポート	P8	P8
BIO + 08h	出力ポート	P9	P9
BIO + 09h	P8 入出力設定 CRO	CRO	

# 【4】 初期化

本ボードは初期化が必要です。ポート8を出力ポートに設定するために I/O アドレス + 0.9 H(CR0)に0 を書き込む必要があります。

# 初期化

BIO + 09H (CR0) 00H

# 【5】 コネクタピン配列 CN1 入力

ピン番号	ポート番号	信号名	ピン番号	ポート番号	信号名
1	1	P10-P17 アノードコモン	2	1	P10-P17 アノードコモン
3	1	P10	4	1	P11
5	1	P12	6	1	P13
7	1	P14	8	1	P15
9	1	P16	10	1	P17
11	2	P20-27 アノードコモン	12	2	P20-P27 アノードコモン
13	2	P20	14	2	P21
15	2	P22	16	2	P23
17	2	P24	18	2	P25
19	2	P26	20	2	P27
21	3	P30-P37 アノードコモン	22	3	P30-P37 アノードコモン
23	3	P30	24	3	P31
25	3	P32	26	3	P33
27	3	P34	28	3	P35
29	3	P36	30	3	P37
31	4	P40-P47 アノードコモン	32	4	P40-P47 アノードコモン
33	4	P40	34	4	P41
35	4	P42	36	4	P43
37	4	P44	38	4	P45
39	4	P46	40	4	P47
41	5	P50-P57 アノードコモン	42	5	P50-P57 アノードコモン
43	5	P50	44	5	P51
45	5	P52	46	5	P53
47	5	P54	48	5	P55
49	5	P56	50	5	P57

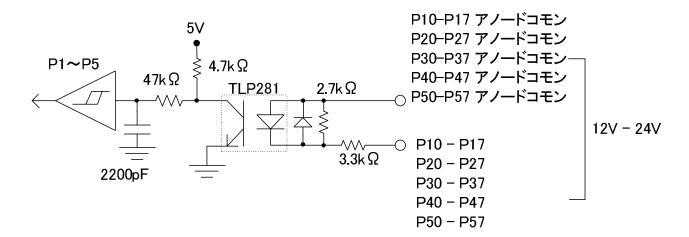
使用コネクタ ヒロセ電機 HIF3FC-50PA-2.54DS または相当品

# 【6】 コネクタピン配列 CN2 出力

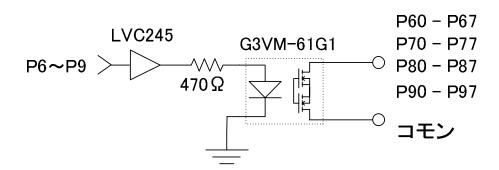
ピン番号	ポート番号	信号名	ピン番号	ポート番号	信号名
1	6	P60-63 コモン	2	6	P60
3	6	P61	4	6	P62
5	6	P63	6	6	P64-67 コモン
7	6	P64	8	6	P65
9	6	P66	10	6	P67
11	7	P70-73 コモン	12	7	P70
13	7	P71	14	7	P72
15	7	P73	16	7	P74-77 コモン
17	7	P74	18	7	P75
19	7	P76	20	7	P77
21	8	P80-83 コモン	22	8	P80
23	8	P81	24	8	P82
25	8	P83	26	8	P84-87 コモン
27	8	P84	28	8	P85
29	8	P86	30	8	P87
31	9	P90-93 コモン	32	9	P90
33	9	P91	34	9	P92
35	9	P93	36	9	P94-97 コモン
37	9	P94	38	9	P95
39	9	P96	40	9	P97

使用コネクタ ヒロセ電機 HIF3FC-40PA-2.54DS または相当品

# 【7】 入力部回路



# 【8】 出力部回路



# 【9】 割り込み

JP1をジャンパーすることで、P10 から割り込みを発生させることができます。 IRQ2(9),3,4,5,6,7 を選択可能です。

#### 【10】 サンプルプログラム (ボーランド TurboC4.0)

P1 ~ P4 と P6 ~ P9 を接続し、入出力を比較します。その後、キーを押すことで P5 の入力をモニタに表示します。

```
#include
                  <stdio.h>
#include
                  <conio.h>
                                                                                                     /* base i/o
address */
#define
                  BIO OUT
                                                       0x300
                                                                                                       te7754
address */
#define
                                                       BIO_OUT + 0x00 /* IN Port */
                  P1
#define
                  P2
                                                       BIO_OUT + 0x01
#define
                  P3
                                                       BIO OUT + 0x02
#define
                  P4
                                                       BIO_OUT + 0x03
#define
                  P5
                                                       BIO_OUT + 0x04
#define
                  P6
                                                       BIO_OUT + 0x05 /* OUT Port */
#define
                  P7
                                                       BIO_OUT + 0x06
#define
                  P8
                                                       BIO_OUT + 0x07
#define
                  P9
                                                       BIO OUT + 0x08
#define
                  CR<sub>0</sub>
                                                       BIO_OUT + 0x09
void main(void)
{
         int i,t,a,b,c;
         i=1;
         outportb(CR0,0x0); /* Init. P8:Out */
         for(a = 0; a < 8; a++){
                  outportb(P6,i);
                  outportb(P7,i);
                  outportb(P8,i);
                  outportb(P9,i);
                  delay(2);
                  printf("i:%02X
                                      P1 = \%02X
                                                           P2=
                                                                  %02X
                                                                             P3 =
                                                                                       %02X
                                                                                              P4
                                                                                                         %02X
n'',i,\sim inportb(P1),\sim inportb(P2),\sim inportb(P3),\sim inportb(P4);
                  if(i != (0xff & (~inportb(P1)))
                  | | i != (0xff & (\sim inportb(P2)))
                  | | i != (0xff & (~inportb(P3)))
                  | | i != (0xff & (~inportb(P4)))
                  ){
                           printf("ERR !! \underset n");
                           exit(1);
                  }
                  i = i << 1;
         getch();
```